

別表1

\*「ツイート内容」の中の&lt;&gt;は、ツイートに貼り付けられた画像等について補充したもの。

番号	日時	URL	備考
	リツイート数	「いいね」数	
	ツイート内容		
	評価		
1	2018/3/26 16:14	<a href="https://twitter.com/miosugita/status/978168340853112832">https://twitter.com/miosugita/status/978168340853112832</a>	甲第1号証の3
	1,001	1,815	
先日の言論テレビで指摘した科研費の問題について、大阪大学の牟田和恵教授が「科研費バッシングにに応じて」という反論を上げていらっしゃいます。この中に「本研究課題の成果の一環として、『慰安婦問題は#MeTooだ!』と題したショートムービーを製作中です。」とあります。movie-tutorial.info/2018/3/25/%E7...			
下記の評価と一体			
2	2018/3/26 16:15	<a href="https://twitter.com/miosugita/status/978168584630185985">https://twitter.com/miosugita/status/978168584630185985</a>	甲第1号証の4
	921	2,022	
こういうことに科研費を使うのが問題だと指摘しているのですが...			
原告らが作成した『慰安婦問題は#MeTooだ!』と題したショートムービーに科研費が使われているという内容及びそれが問題であるという内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と読み方を基準とすれば、原告らが、不正に科研費を支出しているとの印象を与えるものであるから、原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。			
3	2018/3/29 7:57	<a href="https://twitter.com/miosugita/status/979130445009895425">https://twitter.com/miosugita/status/979130445009895425</a>	甲第1号証の5
	4,149	4,785	
科研費は、このようなイベントを開催する資金となっています。フェミニズムのイベントなのに、SEALDsや安保や基地反対運動をしている活動家をパネリストに選んでいます。牟田和恵大阪大学教授のこの研究に対しては1755万円支給されています。 <「出会う、つながる、フェミニズム～本当に怒るための私のレシピ」のチラシ>			
この記載は、原告らが活動家のパネリストを呼んでフェミニズム研究とは無関係なイベントを開催するために科研費を支出しているという内容及び当該研究に1755万円を支給されているという内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と読み方を基準とすれば、原告らがフェミニズム研究ではなく活動家に対して科研費を支出しているとの印象を与えるものであるから原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。			
4	2018/4/11 8:16	<a href="https://twitter.com/miosugita/status/983846177740222464">https://twitter.com/miosugita/status/983846177740222464</a>	甲第1号証の6
	2,611	3,286	
1755万円の科研費を使って「私のアソコには呼び名がない」というイベントを開催したり、『慰安婦問題は#MeTooだ!』という論文を成果として発表している大阪大学・牟田和恵教授の活動を毎日新聞が取り上げています(続く) 新世代によるフェミニズム 他の社会運動と連帯探る <「Topics:新世代によるフェミニズム 他の社会運動と連帯探る 実践者らのシンポジウムから」mainichi.jp記事>			
下記の評価と一体			

5	2018/4/11 8:16	<a href="https://twitter.com/miosugita/status/983846327665573888">https://twitter.com/miosugita/status/983846327665573888</a>	甲第1号証の7
	1,394	2,320	
<p>(続き)フェミニズムとは関係ないヘイトスピーチや民族差別を無理やりこじつけてイベントを開いています。これはもう、「研究」ではなく「活動家支援」。科研費のあり方が問われます。</p> <p>原告らが開催したイベントについて、「フェミニズムとは関係ないヘイトスピーチや民族差別を無理矢理こじつけてイベントを開いています。これはもう、『研究』ではなく『活動家支援』。」という記載は原告らの研究がフェミニズムという名目で、フェミニズムとは無関係のイベントを行い、活動家支援のために研究費を支出しているという内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と読み方を基準とすれば、原告らが、研究に使われるべき科研費を活動家支援に不正に流用しているとの印象を与えるものであるから、原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。</p>			
6	2018/4/11 16:29	<a href="https://twitter.com/miosugita/status/983970222272106496">https://twitter.com/miosugita/status/983970222272106496</a>	甲第1号証の8
	1,597	2,195	
<p>こんなに放送禁止用語を連発する動画を見たことない！というか、信じられないです。ですが、これが牟田和恵大阪大学教授の研究テーマ。このイベントを科研費でやっているんですよね？  <a href="https://www.youtube.com/watch?v=hT0i24...">youtube.com/watch?v=hT0i24...</a>          &lt;20161219【上映会＋ワークショップ】「私のアソコには呼び名がない！～中国版『ヴァギナ・モノローグス』から私たちへ～』YouTube動画&gt;</p> <p>被告は、「こんなに放送禁止用語を連発する動画を見たことない！というか、信じられないです。」「このイベントを科研費でやっているんですよね？」と述べている。これは、女性器名称は卑猥であり、研究対象とはなり得ず研究には用いられない言葉であるという前提に基づいて、原告らがそれに反して卑猥な言葉を使用して研究をしており、しかもそれに科研費を使っているという内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と読み方を基準とすれば、原告らが税金を使って卑猥な研究をしているという印象を与えるものであるから原告らの社会的評価を著しく低下させるものである。</p>			

7	2018/4/11 23:07	<a href="https://twitter.com/miosugita/status/984070384755531776">https://twitter.com/miosugita/status/984070384755531776</a>	甲第1号証の9
	3,610	5,995	
<p>学問の自由は尊重します。が、ねつ造はダメです。慰安婦問題は女性の人権問題ではありません。もちろん#MeTooではありません。それから、国益に反する研究は自費でお願いいたします。学問の自由は大事ですが、我々の税金を反日活動に使われることに納得いきません。そんな国民の声を受け止めてください。</p> <p>この記載は、前記記載のツイートと同時刻になされたものであり、前記ツイートと一連のものである。したがって、被告の本件ツイートすなわち「学問の自由は尊重します。が、ねつ造はだめです。」は、原告らの研究について述べたものである。</p> <p>上記のうち、「が、ねつ造はダメです。慰安婦問題は女性の人権問題ではありません。」という記載は、原告らの研究のうち人権問題としての「慰安婦」問題がねつ造であるとの内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と読み方を基準とすれば、原告らの研究は事実の根拠もないにもかかわらずあえて虚偽をのべこれを研究内容として公表しているという印象を与え、原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。</p> <p>上記のうち、「国益に反する研究」「(科研費が)反日活動に使われる」という記載は、原告らの研究が偏った政治的立場(反日的立場)からなされており、また、研究ですらなく政治活動であるという内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と読み方を基準とすれば、原告らの研究が特定の反日的立場であるという印象及び原告らは、本件科研費を研究ではなく反日的な活動に不正に支出しているとの印象を与えるものであるから原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。</p>			
8	2018/4/12 7:06	<a href="https://twitter.com/miosugita/status/984190963361837056">https://twitter.com/miosugita/status/984190963361837056</a>	甲第1号証の10
	2,070	3,410	
<p>・慰安婦の強制連行の証拠はない。  ・性奴隷は事実と反する  ・朝日新聞により、事実であるかのように大きく報道されたが、朝日新聞自身も、事実関係の誤りを認め、読者に謝罪している。  これが真実です。なので、例を挙げると「慰安婦は強姦された」これはねつ造です。ご参考に。  mofa.go.jp/mofaj/a_o/rp/p...</p> <p>被告は、原告牟田のツイートに対する反論として、上記記載で「これが真実です。なので、例を挙げると「慰安婦は強姦された」これはねつ造です。」という書き込みをしている。これは、被告が、原告らの研究は慰安婦が強姦されたという事実はなかったにもかかわらずそれがあったかのように発表しているという点がねつ造であるという内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と読み方を基準とすれば、原告らの研究が事実を置かない虚偽であるという印象を与えるものであるから、原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。</p>			

9	2018/4/12 7:06	<a href="https://twitter.com/miosugita/status/984190966457249792">https://twitter.com/miosugita/status/984190966457249792</a>	甲第1号証の11
	1,257	2,712	
<p>事実と反すればねつ造です。逆にどうすれば女性の人権問題になるのか？貧しさ故に親に売られたり、女衞に騙された女性が可哀想というのであれば、現在もそういった人身売買がある国々で訴えてください。日本政府や当時の日本軍は関係ありません。なのでこの問題を#MeTooと言っている時点でねつ造です</p> <p>上記記載のうち、「この問題を#MeTooと言っている時点でねつ造です」との部分は、原告らの「慰安婦」問題を#MeTooであるとする研究がねつ造であるという内容を事実として摘示するものであり一般読者の普通の注意と読み方を基準とすれば、原告らの研究が、事実と反することをあえて事実として述べ、これを研究成果としているとの印象を与えるものであるから、原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。</p>			
10	2018/4/14 10:45	<a href="https://twitter.com/miosugita/status/984970900645724160">https://twitter.com/miosugita/status/984970900645724160</a>	甲第1号証の12
	2,332	4,536	
<p>【水田議員ってだれ？】 インネンつける？言葉遣いに品がない方ですね。私は科研費に係る事実を公開したままで。貴女以外の方々のこともたくさん公開していますし、これからもしていきます。貴女が必要以上に噛みつかれるのは何か都合が悪いことがあるからですか？</p> <p>上記記載のうち、原告牟田がTwitter上で被告に対してリプライをしたことについて、「必要以上に噛みつかれるのは何か都合が悪いことがあるからですか？」という内容は、反語となっており、原告牟田が被告に対してリプライを返したことに対して、原告らの科研費について都合が悪いことがあるという内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と読み方を基準とすれば、原告らが科研費を不正使用しているとの印象を与えるものであるから原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。</p>			

11	2018/5/7 9:40	<a href="https://twitter.com/miosugita/status/993289353106358273">https://twitter.com/miosugita/status/993289353106358273</a>	甲第1号証の13
	1,491	2,162	
	<p>動画、拝見しました。WAM、ナヌムの家、挺対協などなどオールスター出演ですが、見ている人も少ないようなのでホッとしました(笑) 1750万円の科研費を支給され、四年間かけてできた研究の成果とはとても思えません。ご自身も「簡単にできます」とおっしゃっています。          &lt;原告牟田のツイート画像&gt;</p> <p>下記の評価と一体</p>		
12	2018/5/7 9:46	<a href="https://twitter.com/miosugita/status/993290851563421696">https://twitter.com/miosugita/status/993290851563421696</a>	甲第1号証の14
	1,076	1,824	
	<p>ご本人がこの反論文の中で、「本研究課題の成果の一環として、「慰安婦問題は#MeTooだ!」と題したショートムービーを製作中です」と、書いていらっしゃるの、研究の成果であることは間違いないようです。  <a href="http://movie-tutorial.info/2018/03/25/%E7">movie-tutorial.info/2018/03/25/%E7...</a>          &lt;番号11のツイート画像、原告牟田のツイート画像&gt;</p> <p>上記記載で、原告らが研究の一部として作成した『慰安婦』問題は#me tooだ!』という動画について、「1750万円の科研費を支給され、四年間かけてできた研究の成果とはとても思えません。」「ご自身も『簡単にできますよ』とおっしゃっています。」と述べた部分について、上記動画が1750万円の科研費から支出され、かつ4年間の期間を掛けた研究成果がこれのみであるという内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と読み方を基準とすれば、原告らの研究成果がその期間と掛けた金額の結果として低レベルかつ量的にも貧困であるとの印象を与えるものであるから、原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。</p>		

別表2

番号	ページ数 記事内容 評価	備考
1	<p>241～242ページ</p> <p>杉田 ほかにも調べていけばいくほど、とんでもない研究をしている人たちがたくさんいることがわかってきたんです。その一人が大阪大学教授の牟田和恵さん。ジェンダー研究をしていますが、私がかかり批判をしたため、反論文を私に書いてきました。研究は二〇一七年度なので、そこで終わるのですが、集大成が「慰安婦問題はMeTooだ！」という動画を作成すること(笑)。</p> <p>科研費で一千七百五十五万円もらっていますが、「ウイメンズアクションネットワーク」というサイトを立ち上げたようです。動画も投稿されており、視聴回数はほんの数回程度。</p> <p>渡邊 そもそも動画発信なんて研究でもなんでもない。それは単なる活動ですよ(笑)。</p> <p>上記記載のうち「研究は二〇一七年度なので、そこで終わるのですが、集大成が「慰安婦問題はMeTooだ！」という動画を作成すること(笑)。科研費で一千七百五十五万円もらっていますが、「ウイメンズアクションネットワーク」というサイトを立ち上げたようです。動画も投稿されており、視聴回数はほんの数回程度。」という発言は、原告らが、「慰安婦問題はMeTooだ！」という動画やサイトを本件科研費で作成した事実、この動画が研究の集大成であるという内容及びこのサイト内の動画がほとんど見られていないという内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と読み方を基準とすれば、研究期間と研究金額に比して原告らの研究の水準が著しく低い、また原告らの研究には社会的意味がないとの印象を与えるものであるから原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。</p>	甲第2号証の1

渡邊 そもそも動画発信なんて研究でもなんでもない。それは単なる活動ですよ(笑)。

杉田 牟田さん主催の「出会う、つながる、フェミニズム」というシンポジウムを開催しており、そのチラシもあるんですが、そこには「本シンポジウムでは、安全保障関連法の制定、沖縄県辺野古米軍基地移設、マイノリティへの差別をはじめとした現代社会の問題に対して、精力的に活動する女性たち」と書かれている。

渡邊 フェミニズムとまったく関係がない(笑)。

お金はウソをつかない

杉田 しかも、かかわっているパネリストの所属している団体が「安保関連法に反対するママの会」だとか「オモニ会(朝鮮学校母親会)」だったりするわけです。

被告は、表記内容のシンポジウムの内容を紹介するという形で、渡邊の「動画発信なんて研究でも何でもない、それは単なる活動ですよ」という発言、すなわち原告らの研究は研究でなく活動であるという発言に同意し、渡邊の発言内容を補強する内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と読み方を基準とすれば、原告らのシンポジウムが研究ではなく「活動」であるとの印象及び原告らが科研費を研究でなく活動に支出しているとの印象を与えるものであるから、原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。

また、被告は、渡邊の「フェミニズムと全く関係がない(笑)。」という発言を「しかも」と補強するかたちで表記内容のシンポジウムのパネリストの所属団体を掲げており、当該シンポジウムとフェミニズムとが無関係であるという内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と読み方を基準とすれば、原告らのシンポジウムがフェミニズム研究という名を掲げているにもかかわらずその実態はフェミニズムと無関係な活動であるとの印象及び原告らが本件科研費を研究とは無関係な目的に支出しているとの印象を与えるものであるから、原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。

杉田 た例えば、慰安婦問題について研究しましょうとなったら、それは別に反動的な考えに基づいていても構いません。その研究をもとに、強制連行の証拠が見つかったら、我々も頭を下げます。

でも、真っすぐな考え方で研究するのではなく、最初に「強制連行をした日本は悪い」という結論ありきで研究している人たちに対して、科研費を出すのはいかなるものか、というのが我々政治家としての見方です。先ほどの山口氏なんて、二〇一五年の安保法制反対活動で、「安倍は人間じゃない。たたき斬ってやる」と国会前で豪語したような人なんです。

渡邊 そういう政治活動をしている人たちは活動家であって、学者ではない。だから、活動家として認定させればいいんです。科研費を透明化させる最大で最高の方法は、政府批判であったり、是認したりすることにかかわっていないことを最低条件にすることです。

杉田 まさにその通りだと思います。

被告の発言は、241ページで原告らが科研費で「慰安婦問題はMeTooだ！」という動画を作成しているという事実を摘示したことを受けて、原告らの研究内容も含め、「真っすぐな考え方で研究するのではなく、最初に「強制連行をした日本は悪い」という結論ありきで研究している人たち」との内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と読み方を基準とすれば、原告らの研究が偏見に満ちているという印象を与えるものであるから、原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。

また、被告は、科研費の支出のあり方について述べる中で、原告らが慰安婦問題について「日本は悪い」という主張を研究の名の下で行っていることが政治活動であることを前提として、渡邊氏の「そういう政治活動をしている人たちは活動家であって、学者ではない。だから、活動家として認定させればいいんです。」という発言内容に「まさにその通りだと思います。」と同意を与え、原告らが、研究でなく政治活動をしている活動家であるという内容及び原告らが本件科研費を研究でなく活動費として支出しているという内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と読み方を基準とすれば、原告らが科研費を研究でなく活動に不正に使用しているとの印象及び原告らは研究者ではないとの印象を与えるものであるから、原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。



別表3

番号	公開日				備考
	番組名				
	出演者				
	言論テレビのURL				
	YouTubeのプレビュー版URL				
枝カウ 番号	発言内容 評価	視聴数	高く評価数	低く評価数	コメント数
		映像			
1	2018/3/16	君の一步が朝を変える!【櫻LIVE】第282回 言論さくら組勢揃いSPスcoop満載 反日学者に支払われる4.5億円の科研費 杉田水脈、田北真樹子、我那覇真子、大高未貴、葛城奈海、鈴木くにこ、半井小絵、櫻井よしこ			甲第3号証、甲第4号証の1、甲第5号証の4、甲第6号証の2
		<a href="https://www.genron.tv/ch/sakura-live/archives/live?id=481">https://www.genron.tv/ch/sakura-live/archives/live?id=481</a>			
		<a href="https://www.youtube.com/watch?v=QvHymbaL4b0">https://www.youtube.com/watch?v=QvHymbaL4b0</a>			
		23,802	453	12	27
1	16:53 ~ 18:11	<ul style="list-style-type: none"> <li>○櫻井氏 こっちにもありますね。反日学者の科研費。</li> <li>○杉田氏 はい、はい。この方はあの。</li> <li>○櫻井氏 牟田和恵さん。</li> <li>○杉田氏 牟田和恵さんという、大阪大学の、まあ、これジェンダーのフェミニズムの教授の方なんですけれども、で、この方がですね、&lt;スライドを指さしながら&gt;あのこのジェンダーの平等社会の実現に資する研究と運動の架橋とネットワーキング。</li> <li>○櫻井氏 研究と運動の架橋とネットワーキング。</li> <li>○杉田氏 ということで、あの。</li> <li>○櫻井氏 1,755万。</li> <li>○杉田氏 1,755万。</li> <li>○櫻井氏 うん。</li> <li>○杉田氏 これも、あのさっきの額と比べれば小さいかもしれないけど、大きな額ですよ。</li> <li>○... うん。</li> <li>○櫻井氏 大きい額ですよ。</li> <li>○杉田氏 大きな額ですよ。で、これもらって、この方向をしてるかという、...&lt;手を顔に当てながら言いよんだ後&gt; 私ちょっと赤面してしゃべれないかもしれ、「私のアソコには呼び名がない」口ロキュームを行ったって書いてあるんですね。</li> <li>○... ..</li> <li>○杉田氏 これはアメリカのフェミニズム運動のヴァギナモノローグから始まって&lt;嘲笑&gt;、あのこれを発展したこういう運動を何か日本に紹介をしているっていう。</li> <li>○櫻井氏 何ですか、それ。</li> <li>○... えー。&lt;嘲笑&gt;</li> <li>○... ...聞きますけど何ですか。</li> </ul>	スライドA  反日学者の科研費  牟田和恵 大阪大学 教授 ジェンダー 平等社会 の実現に 資する研 究と運動 の架橋に 関するネッ トワーキン グ 2014~2 018年.. ..1,755 万円		

○杉田氏 <手を口に当ててニヤツとしたあと>もう、もう1回いいですか。  
○... えへへ。<嘲笑>  
○杉田氏 「私のアソコには呼び名がない」という、あのタイトル、これ動画つくってこの方が解説して言ってるんですよね。これがフェミニズム運動らしいんですよ。  
○... えー。  
○櫻井氏 うん。  
○杉田氏 これをやっている。公開コロキウムというのを行って、研究の発信ができたって、概ね順調に進展しているっていうことで。  
○... あはは。  
○... ...ですね。  
○杉田氏 そうなんです。  
○... 文科省。文科省ですよ。うわさの文科省。  
○杉田氏 はい。

被告の「これらって、この方向をしてるかという、...私ちょっと赤面してしゃべれないかもしれ。「私のアソコには呼び名がない」コロキウムを行ったって書いてあるんですね。」「もう、もう1回いいですか。」という発言は、口に出すのもはばかれるという仕草を伴ってなされており、「私のアソコには呼び名がない」というコロキウムが赤面してしゃべれないような恥ずかしいものであるということ述べている。被告は、女性器名称は卑猥であり、研究対象とはなり得ず研究には用いられない言葉であるという前提に基づいて、原告らがそれに反して卑猥な言葉を使用して研究をしているという内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と読み方を基準とすれば、原告らの研究が卑猥な内容であるという印象を与えるものであるから原告らの社会的評価を著しく低下させるものである。

2.	18:12 ～ 19:01	<p>○櫻井氏 こういったものを彼女が発信して、どのくらいの人がそれをちゃんとかう。</p> <p>○杉田氏 それでね、あのこれ大体そういうあのインターネットとかで動画を発信しますっていうふう書いてあるんですよ。</p> <p>○櫻井氏 うん。</p> <p>○杉田氏 で、あの実際にですね、ウィメンズアクション動画発信ナビっていうのがあります。</p> <p>○... うん。</p> <p>○櫻井氏 うん。</p> <p>○杉田氏 これも成果物として書いてあるんですけども。</p> <p>○... はい。</p> <p>○... うん。</p> <p>○杉田氏 これ実際調べました。ユーチューブに投稿が5本あります。</p> <p>○... うん。</p> <p>○... うん。</p> <p>○杉田氏 そのうち視聴回数がですね、このその5本がですよ、3回、1回、2回、4回、9回なんですよ。</p> <p>○... えー。</p> <p>○... えー。</p> <p>○櫻井氏 たったそれだけ。</p> <p>○杉田氏 たったそれだけ。</p> <p>○... えー。</p> <p>○... 関係者さえ見てないっていうか。〈嘲笑〉</p> <p>○... 関係者さえ。</p> <p>○杉田氏 たったそれだけにこれお金出てるんですね。</p> <p>○... えー。</p> <p>○... えー。</p> <p>○櫻井氏 ひどいわねえ。</p>	スライドA
		<p>被告は、原告らが作った「ウィメンズアクション動画発信ナビ」について「そのうち視聴回数がですね、このその5本がですよ、3回、1回、2回、4回、9回なんですよ。」「たったそれだけにこれお金出てるんですね。」という発言は、原告らが作成したチュートリアルサイトの閲覧者が少数であることを指摘して科研費を支出するに値しないとして嘲笑するものであり、原告らの名誉感情を傷つけるものであり侮辱に当たる。</p>	

3 19:01 ○… それ文科省ですよ。科研費っていうのはね。  
 ~ 19:38 ○杉田氏 文科省。科研費。それでね、もつといえばこの方ね、英語で論文書いてらっしゃるんですけども、要するにね、Comfort women issue、Comfort women issueは要するに慰安婦問題です。  
 ○… え。  
 ○… うん。  
 ○杉田氏 慰安婦問題が解決しないのは、日本国内の右翼の言論家とか政治家のせいだっという論文書いてるんですよ。  
 ○櫻井氏 もしかしたら私たちその中に入って…。  
 ○… …。  
 ○… あはは。  
 ○… 右翼じゃないです。  
 ○櫻井氏 その、右翼ではないけれども。  
 ○杉田氏 そうなんです。そのさわりだけの部分は見れるんですが、そこから先の論文は鍵がかかってて、パスワード。  
 ○櫻井氏 だって科研費でやってるんだから。  
 ○杉田氏 そうパスワード。  
 ○… …で。…とかオープンにするのが、そうです。  
 ○櫻井氏 公開しないとおかしいでしょう。  
 ○… 研究の問題。  
 ○杉田氏 だからもしかしたら本文の中には、あの櫻井よしこ先生のお名前も入ってるかもしれない。  
 ○櫻井氏 あなたの名前も入ってる…。  
 ○… …。  
 ○… …。はい。  
 ○櫻井氏 ああ、そう。ひどいわねえ。

被告は原告杉田の論文を「文科省。科研費。それでね、もつといえばこの方ね、英語で論文書いてらっしゃるんですけども、要するにね、Comfort women issue、Comfort women issueは要するに慰安婦問題です。」と指摘し、この論文が、「そのさわりだけの部分は見れるんですが、そこから先の論文は鍵がかかってて、パスワード。」として、櫻井氏の「だって科研費でやってるんだから。」という発言に対して「そうパスワード。」と述べている。被告は、本論文は公的な資金で研究をしているのであり、その成果である本件論文もインターネット上で無料で誰でも読めるようにすることが通常であるにもかかわらず、当該論文にパスワードがかかっており一般人が読むことができないようになっているという内容を事実として摘示するものである。これは、一般読者の普通の注意と聴き方を基準とすれば、原告らが公的資金を使い本来は公開するのが通常である論文を読むことができない状況を作出しているとの印象を与えるものであるから、原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。

2	2018/4/20	君の一步が朝を変える!【櫻LIVE】第287回 沖縄フェミニズム活動に流れる科研費 文科省はなぜ反日活動家に科研費を配るのか 杉田水脈、田北真樹子、櫻井よしこ		甲第3号証、 甲第4号証の 2、甲第5号証の 5、甲第6号証の3	
		<a href="https://www.genron.tv/ch/sakura-live/archives/live?id=491">https://www.genron.tv/ch/sakura-live/archives/live?id=491</a> <a href="https://www.youtube.com/watch?v=OKLkunKJb_4">https://www.youtube.com/watch?v=OKLkunKJb_4</a>			
		30,135	501	28	
1	42:20 ~ 42:38	<p>○杉田 まあ、そのあたりのところと、実はね、あのう、ちょっと先生前に戻っていただきたいんですけど。</p> <p>○櫻井 はい、はい。ええ。</p> <p>○杉田 科研費っていうのが、本当に。</p> <p>○櫻井 はい。</p> <p>○杉田 研究に使われているかっていうのも、これ一つ。</p> <p>○櫻井 はい。</p> <p>○杉田 ええ、これ、前回の放送のときに、牟田和恵さんという方がいらっしやって。</p> <p>○櫻井 はい。</p> <p>○杉田 こんな研究してるのかって(嘲笑)、みんなで笑って見てたんですけど。</p> <p>○櫻井 何か笑った別例がありましたね。</p> <p>○杉田 はい。で。</p> <p>○櫻井 何かひどい、ひどい内容でしたよね。</p>			
		<p>「科学研究費っていうのが、本当に。」「研究に使われているのかっていうのも、これ一つ。」「牟田和恵さんという方がいらっしやって」「こんな研究をしているのかって、みんなが笑って見てたんですけど。」「何かひどい、ひどい内容でしたよね。」という発言は、原告牟田らの研究をあざ笑っているのであり、侮辱である。</p>			
2	42:41 ~ 45:08	<p>○杉田 そうなんですね。で、この方の。</p> <p>○櫻井 うん。</p> <p>○杉田 これあのう、チラシなんですけれども、ここ。</p> <p>○櫻井 出会う、つながる、フェミニズム。</p> <p>○杉田 つながる、フェミニズムってなってるんですが。</p> <p>○櫻井 はい、うん。</p> <p>○杉田 あの、こここのところにね、これ、科研費、Bで。</p> <p>○櫻井 B、ジェンダー平等社会の実現に資する研究と運動の架橋と。</p> <p>○杉田 はい。</p> <p>○櫻井 ネットワーキング。で、その代表の。</p> <p>○杉田 はい。</p> <p>○櫻井 大阪大学牟田和恵さん主催の。</p> <p>○杉田 はい。</p> <p>○櫻井 同志社大学フェミニスト、ジェンダーセクシュアリティ研究センター共催のシンポジウム。</p> <p>○杉田 うん、そうなんですね。だから、この分、このお金で、このシンポジウムをやってますよなんですが。</p> <p>○櫻井 うん。</p> <p>○杉田 これ、パネリストの方々がですね。</p> <p>○櫻井 うん。</p>		<p>スライドB</p> <p>「出会う、つながる、フェミニズム」のチラシと、主催・共催者の「詳細」が抜き出され、「牟田和恵」に赤のアンダーライン</p>	

○杉田 あ、安保法制に反対するママの会とかね。  
○櫻井 ふふふ。ええっ  
○杉田 シールズ関西であつたりとかね。  
○櫻井 ええ。  
○杉田 で、オモニ会で、朝鮮学校母親の会とか、そういう方々が、あの、パネリストで。  
○櫻井 ええ。  
○杉田 これ何のためにやったかという、本シンポジウムでは、ええ、安保法制関連の、反、ええと、制定とか。  
○櫻井 うん。  
○杉田 沖縄の、辺野古のあの、基地の移設の反対運動とか。  
○櫻井 うん。  
○杉田 マイノリティへの差別を初め、現代の、現、社、あの、現代社会の問題に対して。  
○櫻井 うん。  
○杉田 女性が声をあげ、上げ始めたっていうことで、だから、フェミニズムなんだって言うてるんですが。  
○櫻井 うん。  
○田北 政治活動。  
○杉田 これ、反政府、政治活動なんですよ。  
○櫻井 これ全然、その、学術研究ではなくて。  
○杉田 なくて、もうこれ、活動家の。  
○櫻井 うん。  
○杉田 活動なんですね。  
○櫻井 なるほど。  
○杉田 だからこれが、研究なのか、活動なのか。  
○櫻井 うん。

○杉田 で、ここのところですね。  
○櫻井 うん。  
○杉田 しっかりとこれ、大学にも基準がありますし。  
○櫻井 ええ。  
○杉田 で、科研費と、中の。  
○櫻井 うん。  
○杉田 あの、取り決めの中ですね、ちゃんとこれは大学の責任において、大学または研究機関の責任において。  
○櫻井 うん、うん。  
○杉田 やってくださいと。  
○櫻井 うん、うん。  
○杉田 いうようなこともありますので、このあたりを今後はね、しっかりと、見ていかないといけないかなと。果たしてこれは、あの、そういうふうな形で、あの。  
○櫻井 その、この、あの、何。  
○杉田 はい。  
○櫻井 その、安保法制とかね。  
○杉田 はい。  
○櫻井 ええ、辺野古の問題という。  
○杉田 はい。

画面字幕  
「科研費で  
催した集  
会は研究  
ではなく政  
治活動」

画面字幕  
ここまで

○櫻井 まさに今、あの田北さんおっしゃったように、まあ、政治運動ですよ。

○杉田 うん、そう。

○櫻井 これどう考えてもね。

○杉田 そう、はい。

○櫻井 そんなところに、科研費という名目で、ええ、お金が出ている。

○杉田 うん。

○櫻井 これって、許されないことじゃないんですか。

○杉田 ねえ、ほんとに全く…。

○櫻井 そのルールにも反してるでしょ。

○杉田 はい。

○田北 学術研究とその、政治活動のその境が曖昧で。

○櫻井 うん。

○田北 で、本来ならば、この、科研費っていうのは純粋な、まあ、学問。

○杉田 学術…。

○田北 学術研究に使われるべきであって。

○櫻井 うん。

○田北 で、我々が今問題にしているのは、要するに、日本をおとしめるような活動に。

○杉田 そうそうそう。

○田北 こういうを使っているのは、まあ、イコール政治活動ですよ。

○杉田 そうです、そうです。

被告は、「これあのう、チラシなんですけれども、ここ。」「つながる、フェミニズムってなってるんですが。」「あの、こここのところにね、これ、科研費、Bで。」「女性が声をあげ、上げ始めたってということで、だから、フェミニズムなんだって言うてるんですが。」「これ、反政府、政治活動なんですよ」という発言をしており、原告らが「出会うつながるフェミニズム」というシンポジウムを開催したこと、それがフェミニズム研究名目で反政府、政治活動を行っているという内容、およびこのシンポを科研費で行っているという内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と聴き方を基準とすれば、原告らが研究名目で政治活動を行っているという印象および研究名目で科研費を引き出しながら実際には本件科研費を不当に反政府、政治活動に流用しているという印象を与えるものであるから、原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。

3	45:08 ～ 45:18	<p>○杉田　　そうです、そうです。  で、この方はですね、あの、今現在、あの、慰安婦問題はミートウー  だっている、あの、そういう動画をつくってるって言ってるんですよ。  ○櫻井　　うん、うん、うん。  ○杉田　　で、あの。  ○田北　　ミートウーってそもそも何なのかっていうくらい、全然、ふふ  ふ。  ○杉田　　今もミートウーって始まりましたけど、ミートウーってそもそ  も何なのかっていう。  ○櫻井　　うん、うん。  ○杉田　　で、その動画をつくっているって言っていて。  ○櫻井　　うん、うん。  ○杉田　　で、私がそんな動画をね、科研費でつくるのはおかしいっ  て言ったら。  ○櫻井　　うん、うん。  ○杉田　　いや、まだできてないって言うんです。で、まだできてない  動画を宣伝してくれてありがとうとかツイッターで来たんですが。  ○櫻井　　うん、うん。  ○杉田　　この方の研究費って、2017年度までなんです。  ○櫻井　　じゃあ、もう3月末で。</p> <p>○杉田　　ということは3月で終わってるのに、まだできてませんか  言っていて、で、どんだけずさんな経理をやっているのかなっていうの  は、そこからも。  ○櫻井　　うん、うん。  ○杉田　　思い知ることができるかなというふうに思ってるんですね。  ○櫻井　　うん、うん、うん。そういう意味ではね、この科研費、科研  費の間と言っているいいんじゃないですかね。  ○杉田　　はい、科研費の本当に闇だと思えますね。  ○櫻井　　うん、うん。</p>	
		<p>被告の、「この方の研究費って2017年度までなんです。」「ということは3月で  終わってるのに、まだできてませんか言っていて、で、どんだけずさんな経理を  やっているのかなっていうのは、そこからも。」「思い知ることができるかなとい  うふうに思ってるんですね。」「はい、科研費の本当に闇だと思えますね。」という発  言は、原告らが科研費の研究費の研究期間が終わっているにもかかわらず未だ  に成果物を発表せず経理が杜撰だという内容を事実として摘示するものである。  しかしながら、研究助成期間終了後にも研究成果を発表公開することは通常一  般的に行なわれていることであり、被告のこと発言は、一般読者の普通の注意と  聴き方を基準とすれば、原告らの科研費の使用方法が杜撰だという印象を与  え、原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。</p>	



3

2018/5/18  
 君の一步が朝を変える！【櫻LIVE】第291回  
 なぜ科研費は反日学者達に流れるのか  
 キリスト教徒迫害だけが強調された遺産登録  
 杉田水脈、大高未貴、櫻井よしこ  
<https://www.genron.tv/ch/sakura-live/archives/live?id=499>  
<https://www.youtube.com/watch?v=xW0cHbxTCDE>

甲第3号証、  
 甲第4号証の  
 3、甲第5号証の  
 6、甲第6号証の4

	17,630	331	22
1	16:41 ～ 20:30	<p>○櫻井氏 あのね、あの私はそのまあ、この科研費を批判するとね、特定の学者を批判するんじゃないかというふうに言われるんですけども。</p> <p>○杉田氏 うん。</p> <p>○櫻井氏 そうではなくって、この科研費というのはさっきも申し上げたように、そもそも昭和7年に天皇陛下の御下賜金から始まって、今98.9%ですかね。もうほとんど全額私たちの税金でまかなってるわけ。</p> <p>○杉田氏 はい。</p> <p>○櫻井氏 これ非常にとういお金ですよ。その学術研究のためにということで。だから、私はこのお金が良いように使って、使われてなければならないし、そのようにその監視する責任もね、私たちの側にあると思うんですが。</p> <p>○杉田氏 はい。</p> <p>○櫻井氏 だからこれを香山さんたちはこれが非常に科研費に値すると思っていらっしゃるのかもしれないんだけども。</p> <p>○杉田氏 うん、うん。</p> <p>○櫻井氏 まあ、ものの考え方はいろいろありますから、本当にこれが一般の国民の皆さん方にきちんとこの評価されるかどうかというのね、あの見ないといけませんね。</p> <p>○杉田氏 そうですね。はい、はい。よく私も批判を受けて、あの反日の学者に流れているとかいろいろ言うけど、反日ってどこで線引きするんだとか。</p> <p>○櫻井氏 うん、うん。</p> <p>○杉田氏 今の政権に対立したら反日なのかとか言われるんですが、反日の教授に流れるからだめとか、そういうふうなことではなくって。</p> <p>○櫻井氏 ええ。</p>	19:42～ 19:59、 20:12～ 20:21に は、原告牟田と山下英愛文教大学教授の研究について、研究課題、代表者、期限、交付額を表にしたスライドをアップで映す。

○杉田氏 やはりそこで行われている、あの一、研究がやっぱり国益に資することなのかどうなのか。

○櫻井氏 うん、うん。

○杉田氏 で、国益に資するかどうかというようなことは、それを判断するのはやっぱり税金を支払ってる国民だと思うんですね。

○櫻井氏 うん、うん、うん。

○杉田氏 それから、あのこれあの科研費をもらうときにですね、もらう方が誓約書みたいなのをちゃんと書くんですよ。

○櫻井氏 ええ。

○杉田氏 で、誓約すべき事項という中にですね、あのしっかり書かれていまして、学術研究に対する国民の負託を受けていること及び科研費が国民の貴重な税金で賄われていることを十分認識し、科研費を適正かつ効率的に使用するとともに、研究において不正行為を行わないことを約束しますと。

○櫻井氏 なるほど。うん、うん、うん、うん、うん。うん、うん。

○杉田氏 これは税金で行う研究に値するののだからということをやちゃんと誓った上で、あの研究者の方々はこれを使ってるわけですよ。

○櫻井氏 うん。ですからね、今回の例でいうと今の香山さんの本ですけどもね。

○杉田氏 はい、はい。

○櫻井氏 まあ、本というかブックレットですよ、これ。

○杉田氏 はい、はい。

○櫻井氏 あの私たちが政治家を好きと思うときというのが、本当に国民の税金を使って、ここに科研費使ってることが書かれてあるわけですね。山口さんのこのリストには載ってなくても。

○杉田氏 載ってないですけどね。

○櫻井氏 これを本当に私たちが税金を使って、ついやってほしいなと思うかどうか。この辺の中身の精査というのを、何で文部省とかですね。○杉田氏 うん。○櫻井氏 それから学術振興財団とかですね。○杉田氏 うん。

○櫻井氏 大学当局がきちんとやらないんだらうということのはちよつとばかりおかしいと思いますね。うん。

○杉田氏 そうですね。で、もう一つの事例に、あの進んでいきたいなというふうに思うんですけども。

○櫻井氏 はい。もう一つの事例。はい。どうぞ。うん。

○杉田氏 これも、あのよくここでは名前が出てくる大阪大学の牟田和恵教授ですね。はい。

○櫻井氏 ここですね。はい。ここに書きました牟田和恵さん、大阪大学の教授でいらして。

○杉田氏 はい。教授でいらっしゃいます。

○櫻井氏 研究課題として、ジェンダー平等社会の実現に資する研究と運動の架橋とネットワーク。まあ、ジェンダー、性の差別がない。平等社会を実現するための研究と運動の架け橋になるためのネットワークなんですけども。

○杉田氏 これもちよつと何か、何かよくわからないんですね。

○櫻井氏 何かわからないようなタイトルですが。

○杉田氏 この方は。

○櫻井氏 ここにね、ごめんなさい。1,755万円の科研費が14年から18年という期限で出されています。

○杉田氏 はい。

○櫻井氏 あの、さっきの奈良林先生が2,000万円でしたから。

○杉田氏 はい、はい。

○櫻井氏 まあ、これ1,755万円、それに近い金額があの、あの与えられたということですね。

○杉田氏 近い金額が。はい。そうですね。はい。そういう形なんです。

○櫻井氏 ええ。

被告が、「で、国益に資するかどうかというふうなことは、それを判断するのはやっぱり税金を支払ってる国民だと思うんですね」「これは税金で行う研究に値するのかどうかということをちゃんと誓った上で、あの研究者の方々はこれを使ってるわけですよ。」と述べ、香山リカ氏のブックレットの例を挙げ、「これを本当に私たちが税金を使って、ついやってほしいなと思うかどうか。」という櫻井氏の発言に同意して、香山氏の研究が税金を使うに値しないという内容を事実として摘示した上で、その後、「もう一つの事例、はい、どうぞ」という櫻井の言葉を受け、「これも、あのよくここでは名前が出てくる大阪大学の牟田和恵教授ですね。はい。」として、原告らに1775万円の科研費が支払われているという櫻井の発言について「はい。そうですね。はい。そういう形なんです。」と同意しており、原告らの研究が税金で行うものに値しないという内容および1775万円の科研費が支払われているという内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と聴き方を基準とすれば、原告らの研究が税金の無駄遣いであるという印象を与えるものであるから、原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。

2 20:31 ○杉田氏 で、この方がですね、あの一、ネット上でですね、成果物としてできた動画というのを公開していらっしゃるんですね。  
 ~ 24:27 ○櫻井氏 これですか。これですね。  
 ○杉田氏 はい。これチュウ、あの一。  
 ○櫻井氏 架橋する、架け橋するフェミニズム：歴史・性・暴力というふうに書いていました。  
 ○杉田氏 はい。はい。  
 ○櫻井氏 じゃあ、ここでちょっとそのビデオ先に見てもらいますか。  
 ○杉田氏 あ、そうですね。はい。ちょっと1番最新の「慰安婦」問題は#MeTooだ！っていう、これ1番最近にできた動画なんですけど、ちょっと皆さんにごらんいただきたい。  
 ○櫻井氏 「慰安婦」問題は#MeTooだ！。  
 ○杉田氏 #MeToo。今はやっていますよね。  
 ○櫻井氏 今はやってるMeToo。私も。  
 ○杉田氏 あの、黒い服を着て野党の女性議員とかがこうやってブラカードやりましたけども、あれです。  
 ○櫻井氏 ああ、はいはい。じゃあ、ここでちょっとそのビデオをごらんください。

21:17~22:24動画再生

「慰安婦」問題は#MeTooだ！

あなたは慰安婦問題について知っていますか。これは解決を求めて毎週水曜日にソウル日本大使館前でデモをする元慰安婦のおばあさんと支援者たちの様子です。大使館前の平和の少女像。1992年に始まった水曜デモ第1000回を記念し、2011年に建てられました。20年にわたり毎週水曜日、日本大使館に向かって責任を認めるよう訴えてきた女性たちの勇気ある行動をたたえ、歴史を継承し、平和を実現するために建てられました。

慰安婦とは先の戦争で日本軍兵士たちの性の相手をするためにアジアの各地に集められた女性たちのこと。日本、朝鮮半島、中国、フィリピン、インドネシア等から何万人もの女性たちが慰安婦とされました。その女性…。

○櫻井氏 うん。まあ、これあの全部ではないんですけども、その一部を今御紹介したんですけども。

○杉田氏 ええ、ええ。

○櫻井氏 牟田さんはこれを、まああの科研費でつくった。で、それでね、ちょっとこのことについて大阪大学の…の関係者がですね、これには、このビデオには科研費はあの入っていませんと。

○杉田氏 はい。

○櫻井氏 使われていませんというふうに言っているんですよ。

○杉田氏 はい。あのそれはね、私なぜおかしいかと思ったという、先ほども言ったみたいに、この方の、あの一、えーっと研究期間がああずれてしまってるので、3月31日までにできあがらないといけないものを、この方5月にできあがりましたっていうふうにおっしゃってるんですね。

○櫻井氏 なるほどね。この人のあのもらったのは、えっと一、3月31日までに…。

○杉田氏 これ2017年度。あ、これ2018ってちよつとなってます。ちよつとそれ間違いですね。ごめんなさい。

○櫻井氏 うん。

○杉田氏 2017年度まで。

○櫻井氏 17年度までね。

○杉田氏 17年度ということは2018年の3月31日までなんですね。

○櫻井氏 そうですね、はい。

○杉田氏 はい。ただ、できあがりましたって言って、ネット上でこの公開したのが5月に入ってからなんです。この方は。

○櫻井氏 なるほど。ええ。

○杉田氏 だからちよつとそれはおかしいと。で、会計検査院とかに聞いても、それ納品がっていう、文部科学省も納品が3月31日ということだったので、おかしいなということで問い合わせをしたところ、科研費使われてないという回答が大阪大学からきたんですね。

○櫻井氏 大阪大学の関係者から。関係者からね。

○杉田氏 関係者、関係者、うん、…ない、かん、…、関係者にちよつと聞いてみたんですね。

○櫻井氏 はい、はい。

○杉田氏 でも、これこの方ですね、これネットでこの問題がワーッととなったときに科研費パッシングに対する反論っていう反論文を書いているんです。

○櫻井氏 ええ、ええ。

○杉田氏 はい。この反論文の中にですね、なお、同じく本研究の課題、本研究課題の成果の一環として慰安婦問題はハッシュタグミートウーだと題したショートムービーを制作中だとして書いてあるんです。

○櫻井氏 あ、御自分で。

○杉田氏 御自分で。

○櫻井氏 科研費だという、こう使われたということ。

○杉田氏 はい。

○櫻井氏 使ったということ認めていらっしゃるわけだ。うん、うん。

○杉田氏 そうなんです。成果の一環として、あのこういうショートムービーを今つくってますということで。

○櫻井氏 うん。

原告が作成した『慰安婦問題は#MeTooだ』と題したショートムービー(動画)について、「はい、あのそれはね、私なぜおかしいかと思ったというと、先ほども言ったみたいに、この方の、あのー、えーっと研究期間があらずれてしまったので、3月31日までにできあがらないといけないものを、この方5月にできあがりましたというふうにおっしゃってるんですね。」と述べ、また、櫻井氏の「(科研費を)使ったということを認めていらっしゃるわけだ。うん、うん。」という発言に続けて「そうなんです。成果の一環として、あのこういうショートムービーを今つくってますということ。」と述べることによって、当該ショートムービー(動画)の制作費用に科研費を使用しているという内容及び科研費の研究期間が終わってから当該ショートムービー(動画)を作成しているとの内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と聴き方を基準とすれば、原告らは科研費が研究期間を超えて不正に使用しているという印象を与えるものであるから、原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。

3 25:57  
~  
29:09

○杉田氏 で、私自身、あのこれいくつか全部じゃないですけども、この研究で書かれた論文というのをいくつか読んでみたんですね。

○櫻井氏 うん、うん。

○杉田氏 で、えーっと、これなんかも、これ岡野八代さんっていう共同研究者の方書いていらっしゃるんですが。

○櫻井氏 うん、うん。

○杉田氏 日本軍慰安所制度はなぜ軍事的性奴隷制であるのかっていう、もう性奴隷制って決めつけてるんですよ。

○大高氏 はい、はい。

○櫻井氏 うん。

○杉田氏 だから、科研費を使って別に私は慰安婦問題やっても徴用工問題やってもいいと思うんですね。

○大高氏 はい。

○櫻井氏 うん。

○杉田氏 それで新たな事実を発掘してくるとか、いや実は本当はこうだったんだっていう、こういう新しい資料が見つかりましたとがってやるのに使うのは私はどんどんやったらいいと思うんですけども。

○櫻井氏 そうですよ。

○杉田氏 最初からこれは結論ありきで、これ研究でもなくて、自分の考えを表明しているだけなんですよ。

○櫻井氏 うん、うん。

○杉田氏 まあ、この方が言ってるのは強制連行があったかなんかは関係ないと。

○櫻井氏 うん。

○杉田氏 慰安所があったということ。

○櫻井氏 うん。

○杉田氏 で、その慰安所が規律正しく、まあ、衛生管理とかがなされていたってことが人間の尊厳を、女性の尊厳を傷つけるものであるから、それこそが性奴隷のせい、性奴隷の証拠なんだっていうようなことを書いてあるんです。

○櫻井氏 あ、ここでね、規律正しくというのは非常に重要なキーワードで。

○杉田氏 はい。

○櫻井氏 あ、いろんな記録を見ても、証言を聞いてもですね、その慰安所に行くその日本の軍人たちは本当にその規則に従わなければ憲兵に逮捕されたわけですよ。

○杉田氏 はい、はい。

○櫻井氏 その女性を無理強いしてはいけないとか。女性が断ったらかえ、あ、してはいけないとかですね。時間を守んなきゃいけないとか。料金はきちんと払いなさいとか。いろんなことがあって、本当に女性を無理強いするような場合はですね、まあその韓国の女性の方の書いた本の中には、あ、反抗して女性のほうがあの軍人に刀で切りつけて殺した例もあるっていうことを。

○大高氏 文玉珠さんですね。

○櫻井氏 そうですね。文玉珠さんですね。あの文か、文書の文ですね。書いてありますよね。その、でも彼女はそのきちんとその自分の身を守ったんだということで、罪には問われなかったわけですよ。

○大高氏 ちゃんと軍法会議にかけられて、日本軍の周りの方も。

○櫻井氏 もっと大きい声でね。

○大高氏 あ、これは悪いと。

○櫻井氏 うん。

○大高氏 その軍人が悪いといって、文さんをちゃんと擁護して、処罰されたんです。

○櫻井氏 だから、このようなね、その厳しいルールがあったわけです。

○大高氏 はい、はい。

○櫻井氏 そのルールに従うことがいけないというのはこれおかしいことですよ。

○杉田氏 そうですね。

○櫻井氏 うん、うん。

○杉田氏 で、あの結局これもユネスコの話にもちょっとつながるんですけども、ユネスコで慰安婦問題っていうのが、こうあの登録されそうになって今ストップがかかっている状態ですよ。

○櫻井氏 そうですね。

○杉田氏 で、1つは8カ国が入っているその慰安婦の声です。

○櫻井氏 はい。

○杉田氏 もう1個が山本優美子さんたちが出した…。

○櫻井氏 なでしこアクションのほうね。

○杉田氏 なでしこアクションさんで、同じ資料を出しているの、まあ、ユネスコでは判断つかないの、ストップがかかっているっていう状態なんです。

○櫻井氏 うん、うん、うん。

○杉田氏 まあ、あの全くそういうこういう規律正しくされてましたよっていうことを両方があげてるんですね。

○大高氏 はい。

○櫻井氏 うん、うん。

○杉田氏 なので、あの結局はこの人が書いてあるこの論調を、このユネス、あの慰安婦の声のほうは出してるっていうことがあるんですね。

○櫻井氏 うん、うん、うん、うん、うん、うん、うん、うん、うん。

被告は、原告岡野の論文について、「日本軍慰安所制度はなぜ軍事的性奴隷制であるのかという、もう性奴隷制って決めつけてるんですよ。」「最初からこれは結論ありきで、これ研究でもなくて、自分の考えを表明しているだけなんですよ。」と述べ、原告岡野が根拠を示さずに慰安所制度を性奴隷制と結論づけているとの内容を事実として摘示しており、一般読者の普通の注意と聴き方を基準とすれば、原告岡野が、論証もせずに論文を書いており、研究者としての資質に欠ける態度であるという印象を与えるものであるから、原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。

4 29:10  
~  
31:26

○杉田氏 で、それとあのちょっと次のスライドを見ていただいていますか。  
○櫻井氏 次のスライド。はい。えっとこっちかな。  
○杉田氏 えっと、あ、それじゃない。えっと。奥付みたい。あ、これですね。  
○櫻井氏 これですね。はい。はい。うん、うん、うん。  
○杉田氏 これ、あの先ほどの動画の奥付の部分になるんですけども、えっとそこの中でですね、その女たちとせん、あの、あ、こっちの奥、あ、奥付のほうですね。あ、逆、逆のほうです。  
○櫻井氏 ……  
○杉田氏 そこですね。あの一、女、資料提供のところに女たちの戦争と平和資料館wamってありますね。  
○櫻井氏 平和資料館wamって書いてありますね。  
○杉田氏 結局これwamが慰安婦の声でユネスコに提出してる団体なわけですよ。  
○大高氏 はい、はい。  
○櫻井氏 うん、うん。  
○杉田氏 で、その上もちょうと、あの先ほどのあれなんですけれども、これ。  
○櫻井氏 撮影、編集、制作、ジェンダーエス、科研費。科研費。  
○杉田氏 で、それでちゃんと科研費の基盤Bを使っていますよって。  
○櫻井氏 Bと書いてますね。ジェンダーへ平等社会の実現に資する研究と運動の架橋とネットワーキング、さっき御紹介した牟田さんのあの研究タイトルと全く同じですね。  
  
○杉田氏 そうです。はい。うん。そうなんです。で、こうやって奥付に書いてあるにもかかわらず、阪大は科研費使ってないって。  
○櫻井氏 うん。阪大の関係者はね。  
○杉田氏 関係者、かんけん、かん、ごめんなさい、関係者は使ってないということなんです。  
○大高氏 おかしいじゃないですか。  
○杉田氏 おかしいです。  
○櫻井氏 うん。だからどっちが正しいかといえば、御本人が言ってるほうが正しいんであって、この奥付にも書いてあるわけですから、これを信じなければこのような研究そのもの、牟田さんの研究そのもの、牟田さんの教授としての立場そのものに疑問を抱くのは当然ですわね。  
○杉田氏 そうですね。で、これあのチュートリアルサイトなので、もしかしたら動画は自分たちでつくってお金かかってないかもしれない。さっきのを見てもただただ自分たちで撮っただけの、プロが撮ったとは思えないような動画だったじゃないですか。  
○大高氏 挺対協ですね。  
○櫻井氏 うん。

29:19~  
29:39、2  
9:48~  
30:01、  
31:09~  
31:12に  
「『慰安婦』  
問題は  
#MeeToo  
だ!」の動  
画のペー  
ジと奥付部  
分を映す。

○杉田氏 　ただし、じゃあ彼女たちはどうやって韓国にまで出張行った。その出張旅費はどうなっているのかとか、そこにあるみたい  
に韓国語訳をやってもらってるんですよね。

○大高氏 　はい。

○櫻井氏 　・・・さん。

○杉田氏 　この方に、はい。ちゃんとその訳の。

○大高氏 　翻訳料。

○杉田氏 　翻訳料を払ったのかどうかっていうようなことが、これが  
本当に科研費から出てないのか、どうもこれを見ると科研費から出  
てると推測されるんですけども。

○櫻井氏 　まあ、ここにね、ここにJSPS科研費基盤Bと書いてあり  
ますから。

○杉田氏 　はい、はい。

○櫻井氏 　当然科研費から出てるとしてもこれはあの当然です  
わね。

○杉田氏 　はい、はい。ということなので、まあ、あのそのあたりは  
またちよつとこの疑問に思うところはいろいろまた調べていかないと  
いけないかなというふうには思っております。

被告は、20:31からの「慰安婦問題は#Metooだ!」という動画の話題に関連  
して、当該動画の奥付を画面に映して見ながら「これ、あの先ほどの動画の奥付  
の部分になるんですけども、えっとその中でですね、その女たちとせん、あ  
の、あ、こっちの奥、あ、奥付のほうですね。」「で、それでちゃんと科研費の基盤  
Bを使ってますよって」「で、こうやって奥付に書いてあるにもかかわらず、阪大は  
科研費使ってないって」という発言をしており、本件「慰安婦問題は#Me too  
だ」という動画制作費が科研費から出ており、当該動画が研究期間を超過して制  
作しているという内容を事実として摘示するものであり一般読者の普通の注意と  
聴き方を基準とすれば、原告らが、科研費の研究期間を過ぎたにもかかわらず  
科研費を用いて上記動画を作成しており杜撰な使い方をしているとの印象を与  
えるものであるから、原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるも  
のである。

また、被告は、「牟田さんの研究そのもの、牟田さんの教授としての立場そのも  
のに疑問を抱くのは当然」という言葉に「そうです」と同意をしており、これは原告  
牟田に対する侮辱である。



5	32:42 ～ 33:27	<p>○櫻井氏 やっぱり大学自身がね、すごく自身、自分たちのあり方というものをきちんとこう検証して、よりよい存在にしていけないと思わないんです。</p> <p>○杉田氏 そうですね。うん。そうですね。</p> <p>○櫻井氏 その一部としてこの科研費がやっぱり大きな問題としてあると思いますよね。</p> <p>○杉田氏 はい、はい。その、先ほどもちよっと申し上げましたが、もう結論ありきで自分の考えを論文にまとめるだけだったらお金かからないんです。</p> <p>○櫻井氏 うん、うん。</p> <p>○大高氏 うん。</p> <p>○櫻井氏 で、こういうのを全部ね、あの雑誌に発表されてるんですよ。</p> <p>○大高氏 どんな雑誌ですか。</p> <p>○杉田氏 えー、これがですね、ほとんどあの。</p> <p>○大高氏 世界とか。</p> <p>○杉田氏 世界とかですね。世界とか。</p> <p>○大高氏 はい。</p> <p>○杉田氏 あともうあの解放同盟系の雑誌であったりとか。</p> <p>○櫻井氏 うん。</p> <p>○大高氏 うん。</p> <p>○杉田氏 在日、在日総合雑誌抗路とかいうのであったりとか。</p> <p>○櫻井氏 うん。うん、うん。</p> <p>○杉田氏 そういう雑誌に全部これされてるんです。</p>	33:13～ 33:25被告は原告岡野の論文「日本軍慰安所制度はなぜ軍事的性奴隷制であるのか」他の束をめぐりながら発言。
<p>被告が、25:57からの原告岡野の論文「日本軍慰安所制度はなぜ軍事的性奴隷制であるのか」の話題に続けて、「その、先ほどもちよっと申し上げましたが、もう結論ありきで自分の考えを論文にまとめるだけだったらお金かからないんです。」と述べた上で、上記岡野論文の束をめぐりながら掲載雑誌に言及するなどして、原告岡野が根拠を示さずに論文を書いているとの内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と聴き方を基準とすれば、原告岡野が、論証もせず論文を書いており、研究者としての資質に欠ける態度であるという印象を与えるものであるから、原告岡野の研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。</p>			

○杉田氏 まあ、この方いつものように御自分の意見全体、全開で、例えばむらさ、せ、ごめんなさい、紫式部の源氏物語ですよ。

○櫻井氏 うん、うん、うん。

○杉田氏 これ我々が世界に誇るあの文学じゃないですか。

○櫻井氏 そうですよ。

○杉田氏 ほん、これに対してまたですね、帝の息子という最高権力者である光源氏が、あの、相手が断れないことをいいことに、性関係を強要を繰り返すという物語であると。まあ、セクハラ小説だという。

○櫻井氏 あははははは。まあ、でもそういう見方をしたら文学は成り立たなくなる。

○杉田氏 そうですね。これが本当に国益に資する、先ほども言いましたが。

○櫻井氏 ええ。

○杉田氏 天皇陛下からいただいたお金で研究する研究、でも研究でもないですね。これこの方の考え方を表明してるだけなので。

○櫻井氏 うん、そうね。

○杉田氏 それをするんだったら科研費は私いらんと思うの。

○櫻井氏 それにね、そのこの文学的に見てもすごくおかしいんだけれども。

○大高氏 はい。

○杉田氏 はい。

○櫻井氏 その過去に書かれたものを今の価値観で判断するくらいかばかしいことってないじゃないですか。

○大高氏 はい。はい、そうですよ。

○櫻井氏 歴史問題って常にそこから始まるんですよ。

○杉田氏 はい。

○大高氏 はい。

○櫻井氏 今の価値観で見て、あのときのやり方すごくおかしいっていても、そのときに、の時代の価値観というものを考慮しないことには、本当の理解って進まないし、源氏物語というのはね、そのアーサー・ウェイリーが訳して、本当に世界にですね、すばらしい文学だと、シェイクスピアよりも500年も600年も前にね、日本にはこういう文学があったんだと。こんなに日本っていうのはすばらしい国で、しかも、その女性が書いた。

○杉田氏 そうなの。女性が書いたんですよ。

○櫻井氏 ね。

○大高氏 うん。

○櫻井氏 男性じゃなくて女性が書いた。これは本当にすばらしい誇るべきものを、まあ、このような今の御紹介いただいたようなね、アングルからしか見られないとしたら、これは余りにも貧弱といえますか。

○大高氏 そうですね。

○櫻井氏 発想が貧しいというふうに思いますよね。

○大高氏 うん、そうですね。

○櫻井氏 じゃあ、そこでえっとあともっと言いたいことありますか

被告は、原告牟田の源氏物語への言及について、これが「天皇陛下からいただいたお金で研究する研究、でも研究でもないですね。これこの方の考え方を表明してるだけなので。」「それをするんだったら科研費は私いらんと思うの。」と述べ、原告牟田の論文について考え方を表明するだけで研究ではないという内容およびそれだけであれば費用がかからないにもかかわらず科研費を取得しているという内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と聴き方を基準とすれば、原告牟田が、論証もせずに論文を書いており、研究者としての資質に欠ける態度であるという印象および科研費を無駄遣いしているという印象を与えるものであるから、原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。

別表4

番号	公開日			備考	
	番組名				
	出演者				
	ChannelAJERのURL				
	YouTubeのURL		YouTube公開日		
	視聴数	高く評価数	低く評価数		コメント数
	ニコニコ動画のURL		ニコニコ動画公開日		
	再生数	コメント数	マイリスト数		
枝番	カウン	発言内容	映像		
番ト	評価				
1	2018/5/18 杉田水脈のなでしこ復活『第25回「科研費問題」その後①』杉田水脈 AJER2018.5.18(1) 杉田水脈 <a href="http://ajer.jp/video/show/79867d5f991fd516760cd2a532c1a6cb">http://ajer.jp/video/show/79867d5f991fd516760cd2a532c1a6cb</a>  <a href="https://www.nicovideo.jp/watch/sm33224622">https://www.nicovideo.jp/watch/sm33224622</a> 2018/5/18 0:26 281   12   0			甲第3号証、甲第4号証の4、甲第8号証の3、4、甲第10号証の2	
1	04:21 ~ 07:42	<p>それから、じゃあ、何で文系の先生にそんなにたくさんお金が入っていくのかっていうような話もちょっと皆さんあったんですけども、学会の、で、こうその学会のこういうグループをつくると割りとりやすいっていうのがあって1個ね、私がね、あの一、見たのは、日本政治学会っていうのがあるんですよ。日本政治学会。で、この歴代の理事長というのを見て行くと、これ第26代にはあの法政大学の山口二郎、6億円取ってますよね、この人ね。いたりとか、で、その前の渡辺浩さん。第24代が渡辺浩さん。第25代が小林良彰さん。26代がその山口二郎さん。27代が杉田敦さん。28代が真淵勝さん。29代が辻中豊さんってこうなってるんですが。</p> <p>で、この人たち見ると、例えばうーんと、さっき名前出たこの小林良彰さん。山口二郎さんの前のえーっと、理事長だった人ですが、この人なんか、えっと、1億4,950万円。億超えのお金をもらってますね。えーっと、それから辻中豊さん、この人、第29代ですけどもこの方も1億5,106万円。だから、えっと、この方も1億超えのあの科研費をもらってますね。で、えー、それから辻中さん。同じく辻中さんか。辻中さん結構もらってますね。同じく辻中さんさっきの分は1本目は1億5,000万だったんですけど、もう1本、2億4,800万円。もらっている。約2億5,000万円もらっているっていう形もありまして、で、この中に、えっと、そうなんです。それとか、あとまあ、杉田敦さんも、この方ももらっていて、この人と一緒にやってるのが遠藤さんとか、これあの法政大学の山口さんと一緒になってね、科研費でうるおいましたねとかいうお金出てる人ですよ。遠藤乾さんっていうんですかね。</p> <p>から齋藤純一さんとか、オカノチヨさん、ヤチヨさんっていうのかな。八に代わるって書く方なんか、あのいつもこれ反日の研究に名前を連ねているような人たちが共同研究者になって取ってますね。うん。で、あの、山口さんの共同、共同研究者の中にもこの杉田敦さんっていう人が入ってるんですよ。あ、このあたりの人たちがどうやら、あの一、たくさん取っているんじゃないかなというふうに思いますね。これ6,400で。この渡辺浩さんという方、これは、第24代、山口さんの前の前の方ですけど、この方のときも3億6,400万円取ってますので、皆さん結構億超えのお金をもらっていらっしやったのかなというふうに。調べていけばこういうことがどンドン出ますので、ちょっとあのこのあたりはまだまだあの突っ込んでいかないといけないと思いますので、皆さんのほうもぜひ拡散をしいっていただければというふうに思っております。</p>			

大型の科研費研究を採択されている研究者が所属する特定の学会とその科研費の金額を並べる中で原告岡野について名指して「いつもこれ反日の研究に名前を連ねている人たち」と述べることによって、原告岡野が税金から多額のお金をもらって「反日」すなわち事実を反することを世界中に発信して国益を損なう研究を共同で行っているという事実として摘示した。一般人の普通の読み方を基準とすれば原告岡野の社会的評価を低下させた。

2	2018/7/18(講演会は2018/6/18実施) 『特番:杉田水脈講演会「科研費の闇」～杉田水脈&田北真樹子トークショウ③』杉田水脈 AJER2018.7.18(x) 杉田水脈、田北真樹子 <a href="http://ajer.jp/video/show/c8d8264f54a9072a1405e46b4102e449">http://ajer.jp/video/show/c8d8264f54a9072a1405e46b4102e449</a> <a href="https://www.youtube.com/watch?v=gzQ6YZEF3Qo">https://www.youtube.com/watch?v=gzQ6YZEF3Qo</a> 2018/7/17 104 6 1 0 <a href="https://www.nicovideo.jp/watch/sm33549452">https://www.nicovideo.jp/watch/sm33549452</a> 2018/7/19 5:08 225 1 2		甲第3号証、甲第4号証の5、甲第8号証の5、6、甲第9号証の2、甲第10号証の3
1	9:22～12:54	<p>○杉田 そうですよ、だからあの、結果ありきのところで論文書いていってるのはやっぱおかしいって言って。まあ、ちょっとさっきの話に戻るけど、その、Aさんが言うのは、いやいや、仮説を立てないと、あの、研究ができないじゃないかって。だから彼らは仮説を立てているだけで結論ありきじゃないんですよって言うんですよ。</p> <p>だから、いやいや、でも私はちゃんと論文を読んだんだと。例えば、あの、架橋するフェミニズムって言って、あの、牟田和恵さんがね、あの、私のアソコに、もう何回も言うけど、あの、呼び名はないとか。あと、慰安婦問題がハッシュタグミーツーだとかというふうなあの、動画をつくってるやつ、その研究費で、その科研費ですよ、フェミニズムの科研費で書かれている論文が、これあの、共同研究者の岡野八代さんという方なんです、これあの、ええと、どこだっけ。ええと、同志社大学の教授なんです。</p> <p>日本軍の慰安所制度はなぜ軍事的性奴隷制であるかとか。 (会場から笑い)</p> <p>○杉田 て、書いてるわけですよ。で、彼女いわく、もう、あの、慰安所があって、規則正しく運営されていたことが、これがイコール性奴隷制だって言ってんですよ。その論文読むと。で、この結論ありきに自分の意見を言うだけであれば、別に研究費って要らないじゃないですか。その結論が最初っからあってね。</p> <p>それで、これも同じ研究者の方ですね。これ、早稲田大学の熱田敬子さんです。ええ、日本軍戦時性暴力、日本軍性奴隷制問題との出会い方。</p> <p>○田北 出会い方。見出しがどう。</p> <p>○杉田 出会い方。うん、個人的体験からゆるフェミカフェ。ゆる・フェミカフェとかいうのやっててね、カフェ開いてそこに来る女の人たちに、慰安婦は性奴隷だったんですよというのを教えるというのをやって、それをやると学生の考え方はこんなに変わったみたいなことを書いて。早稲田大学でそういうことをやってるわけですよ。</p> <p>うん、そんなんですよ。それに、もう同じ熱田さんとか、誰にとつての解決か。日韓妥協以前の慰安婦被害者負債って書いてあって、日韓合意が日韓妥協になってます。</p> <p>(会場から笑い)</p> <p>○杉田 また、同じ岡野八代さんが慰安婦問題と日本の民主主義、ね。それからあの、これまあ、またこれ牟田和恵さん。セクハラ問題から見るジェンダー平等への道ってあるんですけど。</p> <p>これによるとですね、例えば源氏物語。世界に誇る古典文学作品である源氏物語でさえ、見方を変えて見れば、帝の息子という最高権力者である光源氏が、あ、光源氏が、宮廷の働く女性である女官たちに、相手が断れないことをいいことに性関係を強要す、繰り返す物語と言え。</p> <p>要するに元祖セクハラ小説だと。 (会場から笑い)</p>	9:42～9:55 論文「日本軍「慰安所」制度はなぜ、軍事的「性奴隷制」であるのか」を手にとって見せている。 10:10～ 10:33論文「日本軍「慰安所」制度はなぜ、軍事的「性奴隷制」であるのか」を手にとって読んだり見せたりしている。 10:39～ 11:05論文「日本軍戦時性暴力、日本軍性奴隷制問題との出会い方」を手にとって読んで見せている。 11:30～ 12:03論文「セクハラ問題から見るジェンダー平等への道」を手にとって読んで見せている。

○杉田 ね、いつも私言うんですけど、さつき田北さんが言ったみたい、まああの、そういう仮説を立てたとしても、だから、強制労働…強制連行だったって仮説立てたとして、で、いろんな資料、一生懸命探して、本当にその資料が見つかったって。やっぱり強制連行だったんだってなったら、それがちゃんと事実として証明されれば、我々も誤りを認めた、今までのことを、誤りを認めた、謝りますよ。

でも、そういう、ここで研究をやってないわけですよ。資料の発掘をやってないわけですよ。こうやって結論づけて、それに対しての自分の考えをつらつらと述べてるだけで、これあの、いろんな雑誌に発表されてるんですけども、でもこれ雑誌に発表して原稿料ももらってもいいらしいんですね。で、本を出版したらその印税はその研究者に入るそうなんです。

○男性 二重取りだ。

○杉田 うん、という仕組みになってるって、やっぱこれはおかしいじゃないですか。

12:34～

12:41論文

「日本軍「慰安所」制度はなぜ、軍事的「性奴隷制」であるのか」を手にとって見せている。

被告は、「例えば、あの、架橋するフェミニズムっていつて、牟田和恵さんがね、あの、私のアソコに、もう何回も言うけど、あの、呼び名はないとか。」という発言は、「私のアソコに呼び名はない」というコロキアムの内容について、この部分は、笑いながらいかにも恥ずかしいことを言うような仕草、表情をしなげら「何回もいうけど」と述べており、原告らの研究が恥ずかしいものであるとの意味づけを行い、これを揶揄している。被告は、女性器名称は卑猥であり、研究対象とはなり得ず研究には用いられない言葉であるという前提に基づいて、原告らがそれに反して卑猥な言葉を使用して研究をしているという内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と読み方を基準とすれば、原告らの研究が卑猥な内容であるという印象を与えるものであるから原告らの社会的評価を著しく低下させるものである。

原告岡野の論文について、「だからあの、結果ありきのところで論文書いていつてるのはやっぱおかしいって言って。」「フェミニズムの科研費で書かれている論文が、これあの、共同研究者の岡野八代さんという方なんです、これあの、ええと、どこだっけ。ええと、同志社大学の教授なんですね。日本の慰安所制度はなぜ軍事的性奴隷制であるかとか。(会場から笑いて、書いてるわけですよ。で、彼女いわく、もう、あの、慰安所があつて、規則正しく運営されていたことが、これがイコール性奴隷制だつて言ってますよ。その論文読むと。で、この結論ありきに自分の意見を言うだけであれば、別に研究費つて要らないじゃないですか。その結論が最初っからあつてね。」「でも、そういう、ここで研究をやってないわけですよ。資料の発掘をやってないわけですよ。こうやって結論づけて、それに対しての自分の考えをつらつらと述べてるだけで」と述べ、原告岡野が根拠を示さずに慰安所制度を性奴隷制と結論づけているとの内容および結論ありきで自分の意見を言うだけであれば研究費がかからないにもかかわらず科研費を得ているという内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と聴き方を基準とすれば、原告岡野が、論証もせず論文を書いており、研究者としての資質に欠ける態度であるという印象と研究費を無駄遣いしているとの印象を与えるものであるから、原告岡野の研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。

被告の、原告岡野の研究発表に関して「でもこれ雑誌に発表して原稿料ももらってもいいらしいんですね。で、本を出版したらその印税はその研究者に入るそうなんです。」という発言および聴衆の男性が「二重取りだ。」と述べたことに対して「うん、という仕組みになってるって、やっぱこれはおかしいじゃないですか。」と発言した上で、これは、「二重取りだ」という会場の男性に「うん」と同意をしている。原告岡野が論文を雑誌に発表して原稿料や印税を得ていることについてそれは不正なことであるとの事実を前提とした上で、原告岡野が二重取りをしているという内容を事実として摘示しており一般読者の普通の注意と読み方を基準とすれば原告岡野が不正な利益を得ているとの印象を与えるものであるから原告岡野の社会的評価を、低下させるため名誉毀損に当たる。

別表5

番号	公開日			備考
	番組名			
	出演者			
	YouTubeのURL		YouTube公開日	
枝番	カウ	発言内容	映像	
	ン	評価		
2018/5/10(収録は2018/5/7)				甲第3号証、甲第4号証の6、甲第14号証の1
特番杉田議員に聞く科研費special 前半				
杉田水脈、上念司、加藤清隆				
https://www.youtube.com/watch?v=0PaU4bmT6		2018/5/10		
1	13:27 ~ 14:16	○杉田 で、ええと、さらにですね、私ちょっと、この、フェミニズムとかいうので。最近調べているのがあって、ちょっと注目しているのがね、この、あの、牟田和恵さんという阪大の教授の方なんです。 ○上念 はい。 ○加藤 うんうんうん。 ○杉田 この人は、あの、ジェンダーの話で。 ○上念 ジェンダー平等社会の実現に資する研究と運動架橋とネットワーク。ネットワーク。 ○杉田 する研究と、運動、ネットワーク。で、ネットワークというのをやってるんですね。 ○男性 はい。 ○杉田 で、この中で、じゃあどういふのをやってるかって言ったら、あの、チュートリアルサイトって、動画作成してるんです。 ○上念 はいはいはい、これ実はネットで見ました、俺も。 ○杉田 見ました、私のアソコに呼び名がない。 ○加藤 はい、ああ、ああ、ああその人。 ○上念 そのチュートリアルでね、その、つくってる費用が何かやったら高くて。 ○杉田 うん。 ○上念 こんなの無料でも、無料のサイトでも今どきできるだらうみたいな。 ○杉田 そうなんですよ。 ○上念 非常にしょうもない内容のものに。 ○杉田 そうなんです。 ○上念 物すごいお金をかけてる。本当にこれあったのというところが、問われてるんですね。 ○杉田 そう、そう、でね、やっとな、できましたって言ってね。	番組当所から左上に「杉田議員に聞く 科研費Special」、右上に「文化人放送局特番」 13:31~13:35 「フェミニズムと言うので、調べているのが」 13:36~13:52 「大阪大学牟田和恵教授」 13:42~13:52 「ジェンダー平等社会の実現に資する研究運動の架橋とネットワーク」 13:54~14:00 「チュートリアルサイトで動画作成をしている！」 13:58~14:00 「私のアソコには呼び名がない」 13:59~14:00 「あ〜」 14:00~14:02 「その人！」 14:05~14:10 「こんなの無料サイトで作れる」 14:11~14:18 「もの凄いお金をかけてる(1755万円の科研費)」	

「特番杉田議員に聞く科研費Special」という番組名で、画面の左上には「杉田議員に聞く科研費Special」という字幕がずっと出た状態のままで、被告の「あの、牟田和恵さんという阪大の教授の方なんです」「この人は、あの、ジェンダーの話で」「する研究と、運動、ネットワーク。で、ネットワークというのをやってるんですね。」「で、この中で、じゃあどういふのをやってるかって言ったら、あの、チュートリアルサイトって、動画作成してるんです」という発言、および上念が「そのチュートリアルでね、その、つくってる費用が何かやったら高くて。」「こんなの無料でも、無料のサイトでも今どきできるだろうみたいな。」「非常にしょうもない内容のものに。」「物すごいお金をかけてる。本当にこれあったのというところが問われている」という発言に、「そうなんですよ。」「そう、そう」と同意を与えている。そして、このとき画面には「もの凄いお金をかけてる(1755万円の科研費)」という字幕が出ている。被告の上記発言と映像は、チュートリアルサイトが科研費で制作されているという内容及び無料でも制作可能な内容にもかかわらず制作金額が過大であるとの内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と聴き方を基準とすれば、原告らが、本件チュートリアルサイトの制作金額について科研費から不正な支出をしているとの印象を与えるものであるから、原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。

2	14:28~ 15:31	<p>○杉田 で、もう一個は、これ、あの、ここにちょっとチラシがあるんですけどもね。</p> <p>○加藤 はいはいはい。</p> <p>○上念 うん。</p> <p>○杉田 あの、つながる、出会う、フェミニズムって書いてあって。</p> <p>○加藤 うん、うん。</p> <p>○杉田 あの、このところにちゃんとあの、科研費を使ってますよと。</p> <p>○加藤 はい。</p> <p>○上念 ああ、科研費事業だと。</p> <p>○加藤 はい。</p> <p>○杉田 この、この、この、科研費事業のシンポジウムですよってなってるんですが。</p> <p>○上念 はい。</p> <p>○杉田 ここに来てる人たち、見てください、これ。</p> <p>○男性 はい。</p> <p>○杉田 安保法制に反対するママの会とか。</p> <p>○加藤 うん。</p> <p>○上念 はい。</p> <p>○杉田 オモニ会、朝鮮学校母親の会とか。</p> <p>○加藤 うん、うーん。</p> <p>○上念 はい。</p>	<p>14:19『慰安婦』問題は#MeeTooだ！動画発表」</p> <p>14:24~14:29「こんなのになんな掛からないでしょ！」</p> <p>14:33~14:45「出会う、つながる、フェミニズム~本当に怒るための私のレシピ~」</p> <p>14:39~14:45「科研費使われている」</p> <p>15:01~15:17「安全保障関連法の制定・沖縄辺野米軍古基地移設・マイノリティへの差別」</p>
---	-----------------	---	---



○杉田	ゆるフェミカフェとか。	15:17~15:18
○加藤	うん。	「ギリギリ」
○上念	はい。	15:18~15:20
○杉田	そういう人たちが来ていて、で、何をやっているかという と、本シンポジウムでは、安保、あ、安全保障関連、関連法の 制定。	「かなりギリギリ」
○上念	関連法の制定。はい。	15:23~15:27
○杉田	沖縄県辺野古米軍基地移設。	「この人達に科 研費」
○上念	米軍基地移設。	15:27~15:31
○杉田	マイノリティへの差別を初めとした。	「ジェンダー平 等社会の実現 に資する研究と 運動の架橋と ネットワーク 17,550千円 (直接経費: 13,700千円 間 接経費:4,050 千円) 2017年 度:2,990千円 (直接経費: 2,300千円 間 接経費:690千 円) 2016年 度:3,640千円 (直接経費: 2,800千円 間 接経費:840千 円) 2015年 度:5,850千円 (直接経費: 4,500千円 間 接経費:1,350 千円) 2014年 度:5,070千円 (直接経費: 3,900千円 間 接経費:1,170 千円)
○上念	現代の社会問題に対して、精力的に活動をされてい る女性たちの、怒りの多様性に注目。	
○上念	勢力的に活動されている女子たちの、怒りの、ふふ、 もうぎりぎりですね、これ。かなりぎりぎりですね。	
○加藤	この運営費ってことですよね。	
○杉田	そうです、そうです。	
○加藤	それはね。	
○杉田	だからこの人たちに、講師料払ったりとかするのも、 科研費から出ますよ。	
○上念	ほいで、この人社会学か何かやってんですか。	
○杉田	この人ね、国際何とか、ええ…	
		<a href="https://kaken.nii.ac.jp/ja/grant/KAKENHI-PROJECT-26283013/">https://kaken.nii.ac.jp/ja/grant/KAKENHI-PROJECT-26283013/</a>

被告は、「安保法制に反対するママの会とか。」「オモニ会、朝鮮学校母親の会とか。」「ゆるフェミカフェとか。」「そういう人たちが来ていて、で、何をやっているか」と、本シンポジウムでは、安保、あ、安全保障関連、関連法の制定。「沖縄県辺野古米軍基地移設」「現代の社会問題に対して、精力的に活動をされている女性たちの、怒りの多様性に注目。」などシンポジウムに招待した女性たちについて言及し、「だからこの人たちに、講師料払ったりとかするのも、科研費から出ますよ。」と発言しており、原告らが上記の社会活動をしている女性たちを招いてシンポジウムを開いたという内容、及び彼女らに対して本件科研費から講師料を支払っているという内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と聴き方を基準とすれば、原告らが、安保法制反対などの反政府的な活動を精力的に行っている人たちに対してそれを支援する目的で科研費を不当に支出しているとの印象を与えるものであるから、原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。

2018/5/13(収録は2018/5/7)		
特番杉田議員に聞く科研費special 後半		
杉田水脈、上念司、加藤清隆		
不明		2018/5/13
1	01:03 ~1:52	<p>○上念 ああ、でこれでこんなシンポジウムやってる。 ○杉田 はい。それから。 ○上念 それはどんな研究に結びついたんですか。 ○杉田 ねえ。で、ハッシュタグ先ほど言った。 ○上念 はい。 ○杉田 慰安婦。 ○加藤 はい。 ○杉田 問題は#MeTooだっていうの、きのう見たんですが。 ○加藤 うん、はいはい、ええ。 ○杉田 出てくるのが、もう反日オールスターで。 ○加藤 はい。 ○杉田 あの西早稲田にあるwam。 ○加藤 ああ、wamね。 ○杉田 であったりとか。それからあの、韓国のナムムの家。 ○上念 はい。 ○加藤 うん。 ○杉田 それから水曜デモを取材していて。 ○上念 うん。 ○加藤 うん。 ○杉田 それから挺対協のトップの方が出てきて。 ○上念 うん。 ○加藤 うん。 ○杉田 ずっと延々、韓国語でしゃべってるの。 ○加藤 ああ。</p> <p>○加藤 ああ。 ○上念 ああ、何かもう学術研究というよりも何かこう、政治運動に近い感じになってる。 ○加藤 うん。 ○杉田 うんうん。 ○上念 まあその辺の判定が微妙なんでしょうけど。 ○杉田 うん。 ○上念 でもちよっと何か、昔の、こういうのやってる人だったら、もうちよっとうまくやったんじゃないですか。 ○杉田 うん。 ○上念 左翼、もっと頭よかったし、昔。 ○杉田 はははははは。 ○上念 どうなんだろう。もうちよっと突っ込まれないようにやっただと思っんですけど。 ○杉田 うんうんうん。 ○上念 これ、かなりすれすれというかもう、アウトでしょう。 ○杉田 そうですね。</p>
		<p>当初から右上に「文化人放送局特番」、左上に「科研費の闇・・・もはや政治活動資金に？」 1:15~1:21「出てくるのがもう反日オールスターで西早稲田にあるwamだったりとか」 1:21~1:26「韓国のナムムの家それから水曜デモを取材していて」 1:26~1:31「それから挺対協のトップの方が出てきてずっと延々韓国語で喋ってる」</p> <p>1:31~1:35「なんかもう学術研究っていうよりも政治運動に近い感じになってるんですよね」 1:44~1:45「左翼もっと頭よかったし昔」 1:55~1:58「文科省の予算の一部なわけですよ」</p>

甲第3号証、甲第4号証の7、甲第14号証の2

「杉田議員に聞く科研費Special」という番組で、画面の左上にはずっと「科研費の闇・・・もはや政治活動資金に？」という字幕が出た状態のでたまま、「それはどんな研究に結びついたんですか」という上念四の発言を受けて、被告は、「ハッシュタグ先ほど言った。」「慰安婦。」「問題は#MeeTooだっていうの、きのう見たんですが。」と述べて、原告らが本件科研費を「慰安婦問題は#Me too」という動画作成に支出しているという事実として摘示した上、それに「出てくるのが、もう反日オールスターで。」と発言し、上念氏が、「ああ、何かもう学術研究というよりも何かこう、政治運動に近い感じになってる」「これ、かなりすれすれというかも、アウトでしょう。」という発言に「そうですね」との同意をする発言をしており、原告らが研究名目で政治運動をしているという内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と聴き方を基準とすれば、原告らが科研費を研究ではなく政治運動に不正に流用しているとの印象を与えるものであるから、原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。

2	04:23 ~7:08	<p>○杉田 全部合わせると6億になるということなんですね。          ○上念 6億なります。          ○加藤 おお。          ○杉田 になる。          ○加藤 それがすごいなあ。          ○杉田 ということなんですね。          ○加藤 だって、山口二郎さんという人は、もともと、北大の教授だったでしょう。          ○杉田 はいはい、そうです。          ○加藤 それを首になって、今、法政大学行って、で、その、補助金じゃないけども、交付金だけはついて回るっていうのが、つまり1回もらえばね。          ○杉田 うん、うん。          ○加藤 つまりこの、うえ、既得権益じゃないけどさ。          ○杉田 はい。          ○加藤 そういうことが、じゃないと、これだけの多額の金が出るっていうのは、何かおかしいね。          ○上念 何かあれじゃないですか、東京オリンピックのロゴをね、選定するときに佐野研さんがやらかしたじゃないですか。          ○杉田 ああ、ええ、ええ。やらかした。          ○上念 あのときも、その、審査がお手盛りだっつって、すごい問題になりますよね。          ○杉田 うん、うんうんうん。</p>	<p>4:23~4:28「全部合わせると6億になるということなんですね」          4:28~4:31「山口二郎さんっていう人はもともと北大の教授だったでしょ」          4:31~4:35「それをクビになって放送大学行ってその補助金じゃないけども」          4:35~4:42「交付金だけは付いてまわるってのはつまり一回もらえばね既得権益じゃないけどさ」</p>
---	----------------	---	---

○上念 で、科研費も似たような構造があるのかもしれない。  
 ○杉田 そうなんです、それでね。  
 ○上念 まだ憶測ですけどね。証拠はないですけどね。  
 ○杉田 ちょっと、あの、調べていくとですね。  
 ○上念 はい。  
 ○杉田 ええと、あ、山口二郎さんもやっていたらっしやっただん  
 すけれども。  
 ○上念 はい、あ、審査員。  
 ○杉田 ええと、政治学会っていう、あの、日本政治学会って  
 いう学会があるんですよ。  
 ○上念 はいはいはい。  
 ○杉田 で、歴代の、その、あの、理事長のところは。  
 ○上念 はい。  
 ○杉田 当然、あの、なんですかね。ええと。当然、文系のあ  
 れなんですけれども。  
 ○上念 はい。  
 ○杉田 ええと、皆さん、億単位の。  
 ○上念 ああ、そうなんですか。  
 ○杉田 はい。  
 ○加藤 ああ、ああ、ああ。  
 ○杉田 科研費が。  
 ○上念 へえ。  
 ○杉田 その、日本政治学会の、何、何でしょうかね。あれの  
 方のところに。

○上念 理事ですね。  
 ○杉田 り、理事のとこ、あ、理事長。  
 ○上念 理事長のところ。  
 ○杉田 理事長経験者のところには、億単位が行ってるって。  
 ○上念 へえ。  
 ○杉田 あ、ちよっ、ちよっ今、資料がちよっ出てこないんで  
 すけども。  
 ○上念 はい。  
 ○加藤 ふうん。  
 ○杉田 そういうふうなもの、あるんですね。  
 ○加藤 ふうん。  
 ○杉田 これ、私、事実しか言ってないので。  
 ○加藤 はい、当然そうですね。  
 ○杉田 調べたらちゃんと出てくることしか言ってないので。  
 ○上念 はあ。  
 ○杉田 それがいいとも悪いとも言ってないです。  
 ○加藤 うん。  
 ○男性 うん。  
 ○杉田 だから、いいか悪いかは納税者の皆さんが、考えて  
 いただきたいなというふうには思うんですけども。  
 ○加藤 ふうん。  
 ○上念 うん。  
 ○杉田 あ、これですね。これ、  
 日本政治学会なんですね。  
 ○上念 はい。  
 ○加藤 はいはいはい。

4:42~4:49「そう  
 いうことじゃな  
 いとこれだけの  
 多額の金があ  
 っているのは  
 ちよっとおかし  
 い」  
 5:11~5:15「日  
 本政治学会つ  
 ている学会があ  
 るんですよ」  
 5:15~5:26「歴  
 代の理事長の  
 ところは当然文  
 系のあれなん  
 ですけど」  
 5:26~5:42「み  
 なさん億単位  
 の科研費が日  
 本政治学会の  
 理事長経験者  
 のところには  
 いる」

6:06~6:10「第  
 2代が山口二  
 郎さんですね」  
 7:06「遠藤乾さ  
 んって方です  
 ね。この方は山  
 口二郎さんと一  
 緒に二人でで  
 すね」  
 7:12~7:16「あ  
 の時はたくさん  
 山口さんがお  
 金もらってくれ  
 て楽しかったで  
 すねって」

○杉田 これ、歴代理事長なんですよ。

○加藤 はあ——。

○上念 はい。

○杉田 で、第26代が山口二郎さんでですね。

○上念 はい。

○加藤 ほお。

○杉田 で、もう渡辺浩さんとか。

○男性 うん。

○杉田 小林良彰さんとか、杉田敦さんとか。

○上念 はい。

○杉田 辻中さんとかってあるんですが。

○上念 はい。

○杉田 うん。この人たちも、みんなこれ。億単位で。

○上念 そうですね。

○杉田 こうやってもらってるんですね。

○上念 1億5,000万ぐらいですね。

○杉田 はい、これが小林さんですよ。

○上念 小林さん、1億5,000万。

○杉田 これ、辻中さんも、これも、1億5,000万円もらってま  
すね。これまたもう一個、辻中さんがもらって、ますね。

○上念 はい。もう既に2億4,000。

○杉田 2億4,000万円。

○上念 約2億5,000万もらってる。

○杉田 この中で、ええと、あっそうだ。今度これは、杉田敦さ  
んという人が、これは、はっ、800、これは871万だからちよつと  
少ないですけども。

○上念 はい、はい。

○杉田 大体おんなじような名前が出てくるんですよ…  
(音声途切れる)

○上念 うん。

○杉田 で、この岡野チヨさんっていう人。あ。

○上念 うん。

○杉田 この人はあの、さっきの、む、牟田和恵さんとも。

○上念 ああ。なるほどね。

○杉田 さ、さっきのところでも、共同研究者でいらっしゃった  
方なんですけれども、この、あの、遠藤乾さんって方ですかね。

○上念 ああ。○杉田 この方は、あの、山口二郎さんと一緒に、二人ですね。

○男性 はい。○杉田 あのときはたくさん、お金、山口さんがもらってくれて楽しかった  
ですね。○男性 …ですね。○上念 あああ、はいはい。

○杉田 と言ってた人がこの、遠藤乾さん。○上念 なるほどね。

○杉田 大体同じようなメンバーで、こうやってもらっていらっしゃると。

被告は、上念氏の「何かあれじゃないですか、東京オリンピックのロゴをね、選  
定するときに佐野研さんがやらかしたじゃないですか。」「あのときも、その、審査  
がお手盛りだったつって、すごい問題になりますよね。」「で、科研費も似たような構  
造があるのかもしれない。」という発言に積極的に「そうなんです」と同意をして、  
「それでね。」と続けて、「日本政治学会っていう学会があるんですよ。」「歴代の、  
その、あの、理事長のところは。」「皆さん、億単位の。」「科研費が。」「理事長経  
験者のところには、億単位が行ってるって。」と述べて、日本政治学会の理事長  
経験者がお手盛りの審査によって億単位の科研費を取得しているとの事実、お  
よびそれに続けて理事長経験者とその科研費の金額を羅列する流れの中で、  
「大体おんなじような名前が出てくるんですよ…。」「で、この岡野チヨさんって  
いう人。あ。」「この人はあの、さっきの、牟田和恵さんとも。」「共同研究者でいらっ  
しゃった方なんですけれども」と述べて、原告岡野、原告牟田も日本政治学会の  
理事長経験者と同様に科研費を取得しているとの事実として摘示している。これ  
は、一般読者の普通の注意と聴き方を基準とすれば、原告岡野、原告牟田ら  
がお手盛りの審査という不公正な方法で科研費の審査に通ったとの印象を与える  
ものであるから、原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるもので  
ある。

3	11:42 ~ 12:42	<p>○加藤 その、正しくすべきは、しなきゃいけないと思うんです、やっぱり</p> <p>○杉田 そうなんです、で、あの、別に慰安婦をやろうが、徴用工をやろうが。</p> <p>○上念 うん、うん。</p> <p>○加藤 うん。</p> <p>○杉田 私がいいと思うんですね。</p> <p>○上念 どうぞやってください。</p> <p>○杉田 それで、まあ、例えば、フラットな目で見て。</p> <p>○上念 ええ。</p> <p>○杉田 で、いろいろ探したけれども、新たにこんな資料が見つかりましたとか。</p> <p>○上念 うん。</p> <p>○加藤 うん。</p> <p>○杉田 こんなが見つかりましたって、今までとは全然違いますとか、みたいなのが出てくるのであれば。</p> <p>○加藤 うん。</p> <p>○上念 うん。</p> <p>○杉田 それはそれでやっぱり、研究した価値があると思いませんし。</p> <p>○加藤 うん。</p> <p>○杉田 あの、評価できると思うんです。ただね、この人たちは最初っから、慰安婦問題は#MeTooだって、こういう、こういうふうなところで。</p> <p>○上念 結論ありきですもんね。</p> <p>○杉田 もう結論ありき。</p> <p>○上念 研究じゃないですよ。</p> <p>○杉田 それは研究じゃないんですよ。</p> <p>○上念 うん、まあね。政治的主張ですもん。ただ単にね。</p> <p>○杉田 だから、そのところが、そういうところに使われているということはおかしいんじゃないかっていうね。</p> <p>○加藤 そう。</p> <p>○上念 うん。</p> <p>○杉田 もうそういう。</p> <p>○加藤 それは、そう、だと思えますよ。</p> <p>○杉田 あの、韓国とか行って、水曜デモとか行って、ほら、日本は悪いことをしたっていうようなことで。</p> <p>○上念 うん。</p> <p>○杉田 もっと自分ら謝れよというような動画つくるとかっていうような。</p> <p>○上念 うん。</p> <p>○杉田 ことは。結論、うん。結論ありきですよ。</p> <p>○加藤 それだって出張費とかね。制作費用とかね、それに金に使われとるとすれば、それは、やっぱりだめでしょうという。</p> <p>○杉田 うんうん、うん。</p> <p>○加藤 割と単純な話だと思うんですよ。</p> <p>○杉田 本当にそうだと。</p> <p>○加藤 そりゃ学术论文の域は超えてますよね、完全にね。</p> <p>○男性 うん。</p> <p>○杉田 うん。</p> <p>○加藤 単なる政治活動だもんね、…ね。</p> <p>○上念 まあそうなんですよ。</p> <p>○杉田 うん。</p>	<p>12:05~12:14 (広告で隠れている)</p> <p>12:37~12:43 「学术论文の域は超えてますよね完全に政治活動だもんね」</p> <p>12:55~12:58 「シンポジウムなんかも結構偏ってます」</p>
---	---------------------	---	---

被告は「で、あの、別に慰安婦をやろうが、徴用工をやろうが」「私はいいと思うんですね。」「ただね、この人たちは最初っから、慰安婦問題は#MeTooだつて、こういう、こういうふうなところで。」「もう結論ありき。」「それは研究じゃないんですよ。」「あの、韓国とか行って、水曜デモとか行って、ほら、日本は悪いことをしたっていうようなことで」「もっと自分ら謝れよというような動画つくるとかっていうような。」と発言し、また加藤の「そりゃ学术论文の域は超えていますよね、完全にね。」「単なる政治活動だもんね、…ね。」との発言に「うん」と、同意をする発言をしている。さらに、「だから、そのところが、そういうところに使われているということはおかしいんじゃないかっていうね。」との発言をしている。

被告は、原告らが「慰安婦問題はMe tooだ」という動画を制作したということ及びその動画は日本は悪いことをしたもっと謝れよという内容であること、その動画は学問ではなく政治活動であるとの内容およびそこに科研費が使用されているという内容を事実として摘示するものであり、一般読者の普通の注意と聴き方を基準とすれば、原告らが科研費を研究以外の政治活動に不正に支出しているとの印象を与えるものであるから、原告らの研究者としての社会的評価を著しく低下させるものである。





(別紙)

## ツイート目録

私は、牟田和恵大阪大学教授らの科研費研究について、この研究はねつ造である、科研費を活動家支援に流用している等と、ツイッターならびに各種インターネットテレビ等で発言してきましたが、これらは事実無根でした。ツイートを削除し、同教授らの研究グループに謝罪します。



これは正本である。

令和4年5月25日

京都地方裁判所第2民事部

裁判所書記官 後 藤 紗 葉